

県都高松の玄関口として、

「時間」と「こと」を楽しみながら「ここが目的地、出発地」となる施設

# 高松駅ビル 施設名称決定等のお知らせ

2023年4月25日

JR高松駅北側で開発を進めている高松駅ビルにつきまして、施設名称を「TAKAMATSU ORNE」(読み:タカマツ オルネ)に決定しましたので、お知らせいたします。併せて、既存施設「COM高松」の名称を「TAKAMATSU ORNE」に変更・統一いたします。

なお、「TAKAMATSU ORNE」の開業は、**2024年3月**を予定しています。



建物外観イメージ

## ■ TAKAMATSU ORNEロゴデザイン



西日本では「いる」という言葉を「おる」といい、四国でも「おるね」は広く使われている言葉(方言)です。言葉の響きがやわらかく、どこか懐かしく、親しみやすく、四国らしいと感じてもらえることから「ORNE(オルネ)」の名称としました。

ロゴマークは、施設名称「ORNE」の頭文字である「O」と四国のシルエットを組み合わせ、四国のスケール感を伝えながら、シンボリックで記憶に残りやすく、誰にでも親しみやすい柔らかいかたちとしました。

## ■ 施設概要

※JR高松駅北側開発部分

施設名称	TAKAMATSU ORNE
所在地	香川県高松市浜ノ町8-1、8-3、8-4、7の一部、6-16
敷地面積	約5,200㎡
延床面積	約15,530㎡(商業棟:約10,070㎡、駐車場棟:約5,460㎡)
売場面積	約6,220㎡
建物構造	商業棟:地上4階 鉄骨造、駐車場棟:4層5段 鉄骨造
駐車台数	約165台
駐輪台数	約385台
運営会社	JR四国ステーション開発株式会社
開業	2024年3月(予定)
店舗数	約70店舗(予定)

## ■ イメージパース

※パースはあくまでもイメージです。今後、変更の可能性がございます。



建物外観イメージ

外観は、瀬戸内海の穏やかな海のゆらぎをイメージ。

瀬戸内海に浮かぶ島々を表現した4階の外壁は、駅前広場を行き交う人々に対して、屋外広場の存在感や認知度を高めるとともに、活気あふれる空間を創出します。



屋外広場(大屋根)イメージ

シンボリックな大屋根(約340㎡)と、柔らかい人工芝とウッドデッキで構成された北側の屋外広場。

高松駅周辺を利用される多様なお客様にくつろぎの場を提供するとともに、開放的な駅前交流拠点として、地域の皆様に積極的にご活用いただける場となるべく、様々なイベントを開催する予定です。



高松駅コンコース側イメージ

新たな高松の玄関口の顔として、これまでのモノトーン中心の落ち着いたイメージに、木目の持つ温もりと活気をプラス。

コンコース側に4箇所の入出口を設置、館内の様子がダイレクトに伝わるガラス面と、新たに設置するエスカレーター及び連絡デッキにより、既存施設を含めた、駅全体の回遊性が高まります。